



Letter of the M.Y. elementary school

# ひびき 南山田小学校だより

～ ともだちいっぱい かがやく子 ～

学校通信 NO.282  
令和 元 年度 7月号  
令和 元 年 6月 28日



～ 青空に向かって 向日葵のように

伸びてゆく 南山田っ子 ～

校長 佐藤 康晴

「 皆さん。これから五年後を幸せに過ごせていると思いますか？

世界中には、自分の五年を想像できずに、人生が終わってしまう子どもたちがたくさんいます。

私は幼稚園のとき、水が入った重いタンクを水汲みのため頭にのせて、数十キロ歩かなければいけない子どもたちの話を聞きました。

その子どもたちは、学校に行く時間も友だちと遊ぶ時間もなく、食事は一日一回の紅茶とひとかけらのパンだけ。…… 」

このお話は、6月13日に行われた、「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト都筑区審査会」での、南山田小学校の代表として参加した、6年生、山部 花さんのスピーチの冒頭部分の一節です。

真剣に、丁寧に大勢の人たちに伝えようと話しかけるその姿は、多くの賛同と感動をあたえるスピーチになりました。

自分自身の今の生活と貧困に苦しんでいる多くの子どもたちの生活を重ね、今、これから、自分に出来ることは何かを深く考え自問自答し、自分に出来る事を一つひとつ積み重ねていく事が平和につながっていくのではないかと話しかけました。

スピーチをしている間は、常に聴衆者の目を見て、自分の言葉で、時に優しく、時には熱い想いを投げかけるなど、表現豊かに語りかけていました。その姿は立派で、素晴らしいものでした。また、ここに参加した他校の子どもたちのスピーチも、どれも素晴らしいもので、皆、真剣に考え、たくさんの方に気づき、自分が出来る平和活動は何かを伝えてくれるものでした。その中で、山部さんのスピーチは、都筑区の最優秀賞をいただき、区の代表として、7月23日に行われる、市の審査会に参加することになりました。そこでまた、たくさんの方に、南山田小の、都筑区の代表として、山部さんの想いを語りかけてほしいな、と切に思いました。皆応援しています。

6月17日に5年生が、社会科の学習で日産追浜工場へ行って来ました。翌18日から19日にかけて、一泊二日で4年生が初めての宿泊体験学習へ行って来ました。

どちらも天気に恵まれ、実際に見学し、体験する活動を行い、教室では出来ないたくさん学びをしてきました。そして、28・29日には、6年生が日光修学旅行へ7月5・6日は5年生が、御殿場宿泊体験学習に行ってきます。

どの学習でも、一人ひとりが主体的に活動し、友だちと協働するなど、最高の学習になるように取り組んでいます。

今月も、保護者皆様、地域の皆様のご支援・ご協力をいただけましたら幸いです。どうぞよろしく願いいたします。